

# 宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第3週の発生動向

### 全数報告の感染症 (3週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核 5例。3類感染症：報告なし。
- 4類感染症：報告なし。5類感染症：劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型、病名	症状等
2類	結核	宮崎市	20歳代	男	肺結核	症状なし
			60歳代	男	肺結核	咳、痰、発熱
			60歳代	女	肺結核	咳、痰
			60歳代	男	無症状病原体保有者	—
			90歳代	女	肺結核	症状なし
5類	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	宮崎市	40歳代	女	—	ショック、DIC、中枢神経症状 血清群:A群

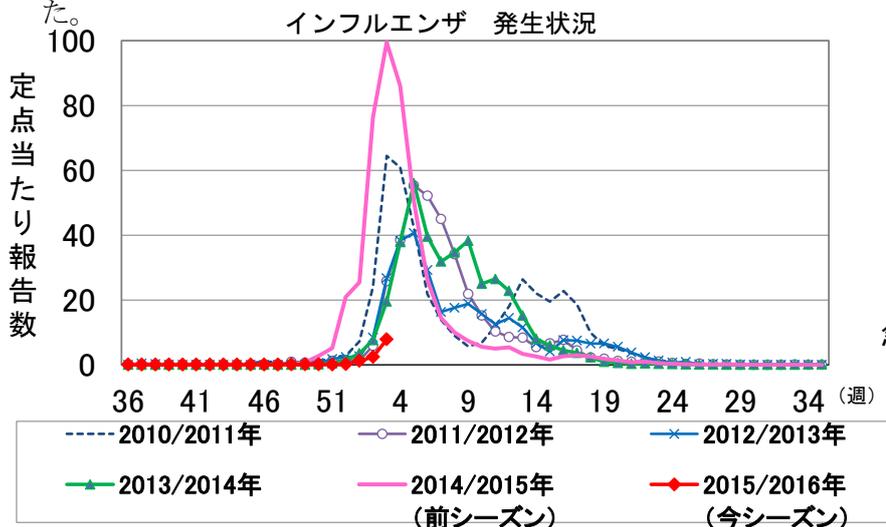
### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は1,250人(定点当たり33.7)で、前週比130%と増加した。前週に比べ増加した主な疾患はインフルエンザと咽頭結膜熱で、減少した主な疾患は水痘であった。

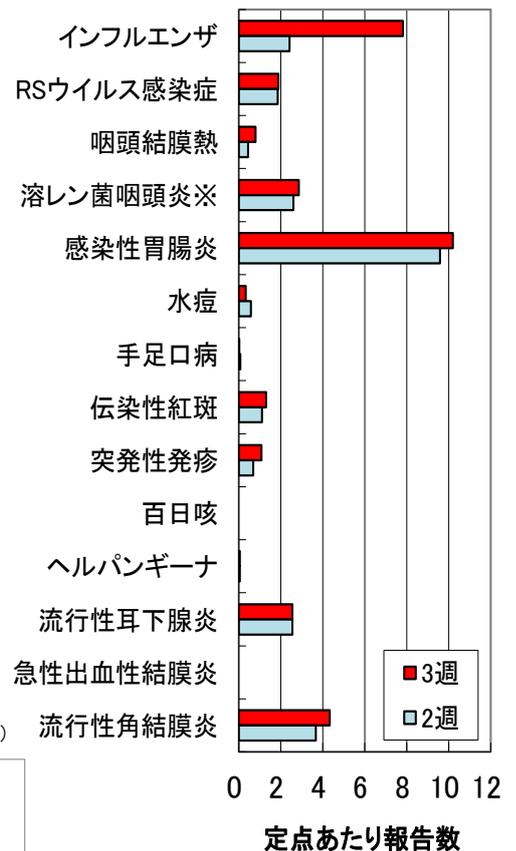
#### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

##### 【インフルエンザ】

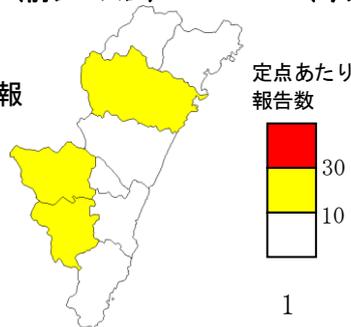
・報告数は461人(7.8)で、前週比322%と大幅に増加した。年齢別では5歳未満が全体の23%、5-9歳が42%、10-14歳が10%、15-19歳が7%、20-59歳が15%、60歳以上が3%を占めた。



### 《前週との比較》



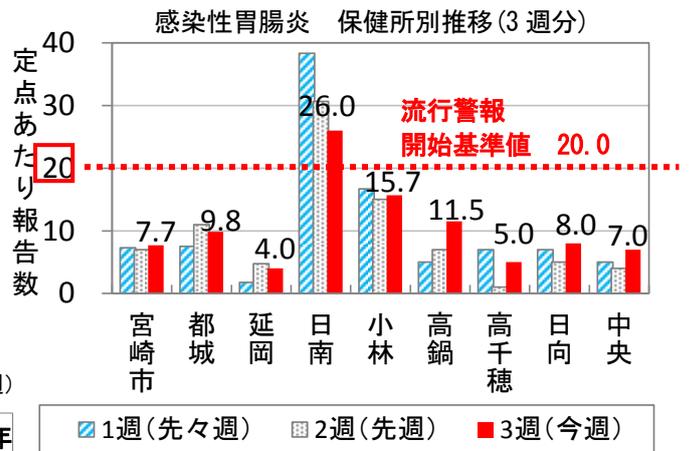
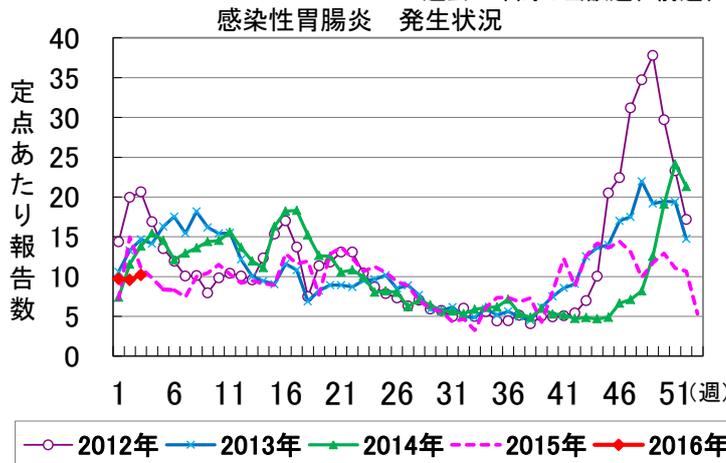
### 保健所別インフルエンザ警報 注意報レベル状況 第3週



【感染性胃腸炎】

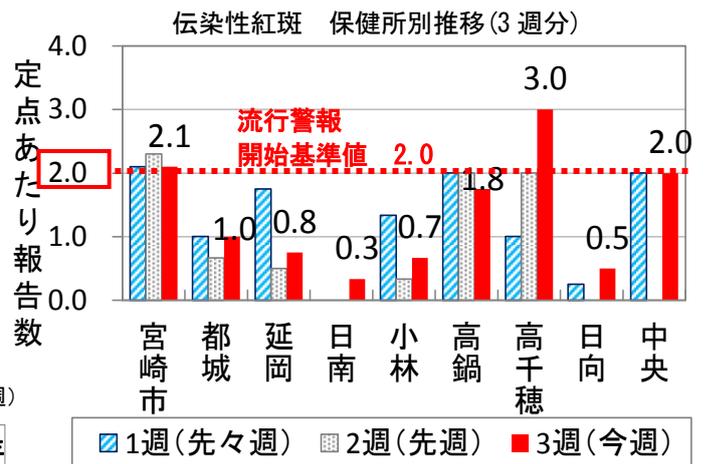
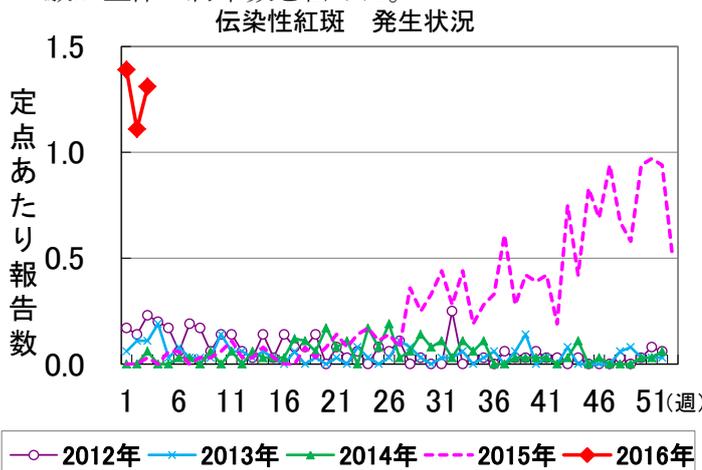
・報告数は367人(10.2)で、前週比106%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(14.7)の約0.7倍であった。日南(26.0)保健所からの報告が多く、年齢別では1~3歳が全体の約4割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均値



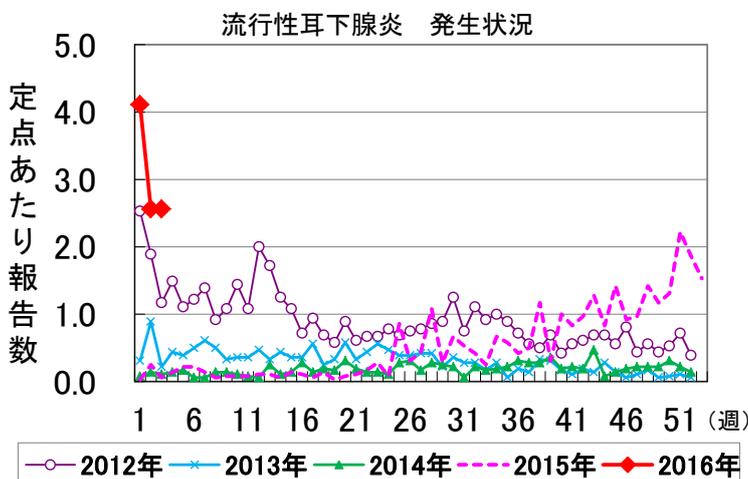
【伝染性紅斑】

・報告数は47人(1.3)で、前週比118%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(0.27)の約4.9倍であった。高千穂(3.0)、宮崎市(2.1)、中央(2.0)保健所からの報告が多く、年齢別では4~5歳が全体の約半数を占めた。

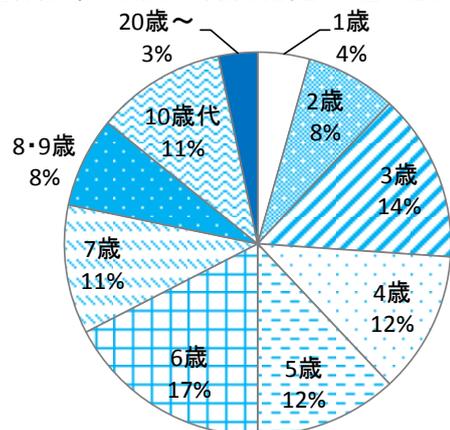


【流行性耳下腺炎】

・報告数は92人(2.6)で、前週比100%と横ばいであった。例年同時期の定点あたり平均値\*(0.83)の約3.1倍であった。延岡(12.5)保健所からの報告が多く、年齢別割合を円グラフに示す。



流行性耳下腺炎 年齢別割合(3週 合計92人)



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎：高鍋保健所から3例報告があった。0～4歳が1例、5～9歳が2例で、咽頭ぬぐい液から *Mycoplasma pneumoniae* が検出された。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値超過疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値超過疾患	* 流行警報レベル開始基準値 *
宮崎市	伝染性紅斑(2.1)	・感染性胃腸炎(20.0) ・伝染性紅斑(2.0)
都城	インフルエンザ(11.0)	
延岡	流行性耳下腺炎(12.5)	
日南	感染性胃腸炎(26.0)	* 流行注意報レベル基準値 *
小林	インフルエンザ(17.0)、流行性耳下腺炎(4.0)	
高鍋	なし	・インフルエンザ(10.0) ・流行性耳下腺炎(3.0)
高千穂	伝染性紅斑(3.0)	
日向	インフルエンザ(13.3)、流行性耳下腺炎(3.8)	
中央	伝染性紅斑(2.0)	

🇯🇵 全国 2016 年第 2 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 2 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	257 例				
3類感染症	細菌性赤痢	5 例	腸管出血性大腸菌感染症	13 例	腸チフス	3 例
	パラチフス	1 例				
4類感染症	E 型肝炎	4 例	A 型肝炎	2 例	つつが虫病	10 例
	デング熱	7 例	レジオネラ症	20 例		
5類感染症	アメーバ赤痢	12 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	14 例	急性脳炎	4 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	6 例	後天性免疫不全症候群	20 例
	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	47 例	水痘（入院例）	2 例	梅毒	53 例
	破傷風	3 例	風しん	1 例	麻しん	1 例

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 103%と横ばいであった。前週と比較して増加した主な疾患はインフルエンザと A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は R S ウイルス感染症と咽頭結膜熱であった。

インフルエンザの報告数 20,369 人(4.1)で前週比 203%と増加した。沖縄県(12.2)、新潟県(11.8)からの報告が多く、流行注意報レベル(10.0)を上まわった。年齢別では、5 歳未満が 21%、5-9 歳が 28%、10-14 歳が 11%、15-19 歳が 4%、20-59 歳が 30%、60 歳以上が 6%であった。

伝染性紅斑の報告数 2,542 人(0.80)で前週比 96%とほぼ横ばいであった。山形県・大分県(各 2.6)、秋田県(2.5)、熊本県(2.3)からの報告が多く、流行警報開始基準値 2.0 を上まわっている。年齢別では、4～6 歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2016年 第3週(1月18日～1月24日)

疾病名		第2週	第3週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	143	461	67	110	48	35	85	34	1	80	1
	定点あたり	2.42	7.81	4.19	11.00	6.86	7.00	17.00	5.67	0.50	13.33	0.50
RSウイルス 感染症	報告数	67	68	12	1	25	4		6	1	17	2
	定点あたり	1.86	1.89	1.20	0.17	6.25	1.33	0.00	1.50	1.00	4.25	2.00
咽頭結膜熱	報告数	16	29	6	10	4	1		1		5	2
	定点あたり	0.44	0.81	0.60	1.67	1.00	0.33	0.00	0.25	0.00	1.25	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	94	103	37	18	11	6		8		21	2
	定点あたり	2.61	2.86	3.70	3.00	2.75	2.00	0.00	2.00	0.00	5.25	2.00
感染性胃腸炎	報告数	345	367	77	59	16	78	47	46	5	32	7
	定点あたり	9.58	10.19	7.70	9.83	4.00	26.00	15.67	11.50	5.00	8.00	7.00
水痘	報告数	21	12	4	2	1			2		3	
	定点あたり	0.58	0.33	0.40	0.33	0.25	0.00	0.00	0.50	0.00	0.75	0.00
手足口病	報告数	3	1			1						
	定点あたり	0.08	0.03	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	40	47	21	6	3	1	2	7	3	2	2
	定点あたり	1.11	1.31	2.10	1.00	0.75	0.33	0.67	1.75	3.00	0.50	2.00
突発性発しん	報告数	25	39	12	7	6		3	8		1	2
	定点あたり	0.69	1.08	1.20	1.17	1.50	0.00	1.00	2.00	0.00	0.25	2.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	2	2			1	1					
	定点あたり	0.06	0.06	0.00	0.00	0.25	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	92	92	2	12	50		12		1	15	
	定点あたり	2.56	2.56	0.20	2.00	12.50	0.00	4.00	0.00	1.00	3.75	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	22	26	16	10							
	定点あたり	3.67	4.33	5.33	5.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数	1	3						3			
	定点あたり	0.14	0.43	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数	1										
	定点あたり	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数  
下段:定点あたり報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2016年第1週～3週)

2類感染症	結核	18例(5)			
4類感染症	A型肝炎	1例	つつが虫病	3例	
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病 1例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1例(1)	後天性免疫不全症候群	1例	侵襲性肺炎球菌感染症 1例

( )内は今週届出分、再掲